



Y ICHITOKU

川越市立特別支援学校 学校だより

令和7年12月8日発行 第8号

学校教育目標『ひとりだちする生徒』

TEL049-222-2753 Fax049-229-1231

感じる力、表現する力、誰もが輝く『輝き祭』

校長 肥留間 智子

普段は健康でたくましい本校の生徒たちにも、インフルエンザの猛威が襲ってきました。そんな中でも、それぞれの職業班や美術、家庭科、総合的な探究の時間、余暇などで取り組んできた一年分の学習の成果を発表する「輝き祭」の準備を皆で協力して進め、どうにか当日を迎えることができました。「輝き祭」の開会の集いでは、校長の話として以下の話をしました。



・・・今日の「輝き祭」のねらい、目標は、2つあります。一つは「日頃の学習の成果を発表すること」、もう一つは「本校に集まったたくさんの人たちとお互いに交流を深めること」です。この2つのねらい、目標を達成させるための大切なキーワードは、「伝える」「伝え合い」だと考えます。

例えば、職業の時間で皆さんが製作したものを、買っていただくには、どうしたらいいでしょうか。どのような声かけやおすすめを伝えたらいいのでしょうか。買うときには、どうでしょうか。黙って買いたいものを差し出したら、気持ちよく売ってもらえるでしょうか。

声の大きさ、表情、姿勢、言葉選びなど、皆さんが実習で、または毎日の生活の中で、「伝える」ということを学んでいると思います。「伝える」に対する自分の課題はどんなことですか。学校は、「ひとりだち」に向けての練習の場所です。「伝える」「伝え合い」における「なりたい自分」を目指して、今日の輝き祭で実際にやってみてください。

今年度も、皆さんの家族だけではなく、本校に入学を考えている中学校3年生の生徒さんとそのご家族の方、実習等でお世話になっている事業所様など、様々な場面で本校を見守ってくださっている方々も招待しています。川越市立特別支援学校の魅力を、それぞれの役割を通して「伝え」発信してほしいと思います。

また、美術や家庭科、総合的な探究の時間リサーチで作成した作品の展示もあります。作者の思いを想像したり、自分が感じたりして、作品との「伝え合い」もぜひ楽しみましょう。・・・

今年は、約180名の皆さんに参加していただきました。ありがとうございました。

★輝き祭(11/22)

「**歓喜感染**
～**輝け青春**～」

スローガン

★ロードレース大会

12月5日、川越運動公園の陸上競技場内と外周を利用して、ロードレース大会が行われました。



★委員会紹介

<美化委員会>

学校のより良い環境づくりを考えます。

<放送委員会>

朝、昼、清掃の放送を行っています。

<図書委員会>

たくさんの本を読んでもらえるように活動しています。

